



# tethaPatch SDx-R2

Tethered Membrane Technology!



tethaPatch にER466 ポテンシostatを接続した写真

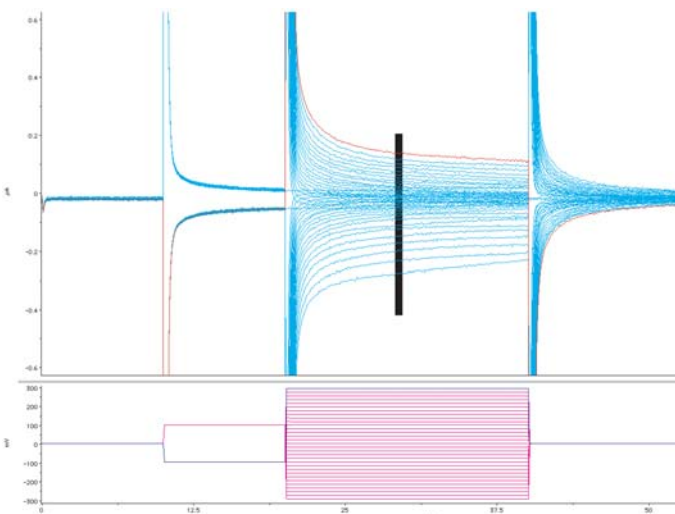
- ポテンシostat EA163 や ER466 と共用
- 低ノイズでイオンカレントを測定
- Scope ソフトウェアでグラフと表でデータ表示
- tethaPlate 6 サンプルチャンバーのデータを記録
- 小型でノートパソコンにも対応

## 特徴

SDx tethaPatch (SDx-R2) に tethaPlate サンプルカートリッジ(SDx-T10)をセットしポテンシostat、又はボルテージクランプシステムを接続します。tethaPatchは電位依存性・トランジエントイオンチャンネル蛋白などの測定に便利です。

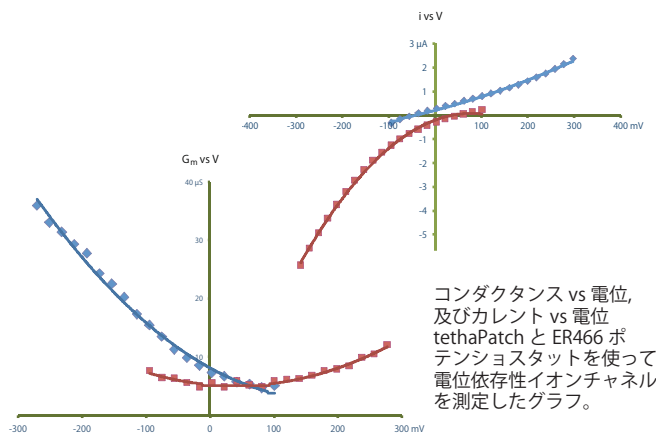
数百万のイオンチャンネルを“パラレル”に処理して測定しますので、トータルとして比較的大きな電流を扱います。従って高感度アンプは必要が無く、パッチクランプのシングルチャンネル測定に要求されるような高度な電気的なテクニックは必要ありません。さらにバクテリア培養で精製されるプロテインを用いた測定では、ホールセルやオーサイトクランプ法よりもシングルタイプのイオンチャンネルに相当する反応が測定できます。

データはExcelなどの表計算ソフトウェアにエクスポートできます。



## アプリケーション

- プロテオミクス：膜の親和性やチャンネル活性の研究
- 薬理学：イオンチャンネルの毒性、ブロッカー、アクティベータ研究のスクリーニングや投薬反応試験
- 電気生理学：イオンチャンネルの作用



## 仕様

チャンネル数：	6、セクタブル
コネクタ：	2 mmソケット x 3
サイズ (h x w x d)：	50 x 129 x 168 mm
重さ：	470 g
作動環境：	温度：0~35℃ 湿度：0~90% (非結露)
eDAQ は予告無く仕様変更の権利を留保します。	

www.eDAQ.com

tethaPod、tethaPatch、tethaPlasmはSDx Tethered Membranes Pty Ltdの商標登録です。

輸入元：



バイオリサーチセンター株式会社 eDAQ 事業部  
〒461-0001 名古屋市東区泉 2-28-24 Tel: 052-932-6421  
e-mail: info@eDAQ.jp

Document Number: M-SDxR2-0212  
Copyright © eDAQ 2012